



CATでリーダー研修が終わって修了証を受けとったとき

金曜日は半日授業ですが、水・金はCATがあるので朝から夜までありました。

—その他に日本の学校とは何か違うところがありましたか？

私が学生のときはフィリピンは中学と高校が一緒だったんですね。男子も女子も仲良いですよ。遊びも悪いことするのもし一緒(笑)。初対面でもすぐに話しかけます。

「いじめ」っていう言葉があるじゃないですか。フィリピンでは、そんなに感じなかったですね。自分のクラスでも、周り

でも。本当に手を出し合うけんかはあるんですが。意地悪もするけど、相手も冗談として受けとる。今度やり返すのが楽しみみたいなので、日本みたいに、そこまでのいじめは無いですね。なぜなのか勉強中です。

来日

—日本で暮らすようになったきっかけは？

高校生のときまでは日本に行くというイメージは全然無かったです。大学は1年生までは行ったんですけど、家の経済的事情で行けなくなって、就職をしたんですね。その仕事の関係で日本とフィリピンを行ったり来たりしていたときに、今の主人と出会って、結婚して、日本で暮らすようになりました。

出会った頃、そろそろいい歳だから結婚したほうがいいかなあって。相手ももちろん結婚したいって。24歳で結婚しました。フィリピンで結婚式をしたんですが、夫の両親と妹が、みんな来てくれました。私の家族も全員来ました。親戚とか友達も。

日本という国があるってことは知っていました。きれいなところってイメージがありました。あとちょっと怖かったかな。でも、新しい挑戦をするのは楽しみ



HICE 国際交流フェアのパネルディスカッションでパネリストをしました

んひらがなをかけるようになって。夫は「3ヶ月以内にひらがなが書けなかったら、もうフィリピンに連れて帰る」って冗談で言ってましたけど(笑)。

日本語がわかるようになって

—日本語を覚えて、何か変わりましたか？

いろいろ変わりましたね。まず日本人と話ができるようになりました。やっぱり日本にいたので子供のために友達作らなくちゃと思っていました。年少、年中、年長と子供3人が幼稚園のときも、日本語の勉強を続けていましたが、幼稚園マ



グローバルフェアで、フィリピンナガイサのブースを出し活動紹介しました

マとだんだん話ができるようになって、友達になりました。遊びに行ったり、家に呼ばれたり、一緒にご飯を作ったりしました。

—かなり話せるようになったんですか？

そのときはまだ、そんなに話せなかったです。日本語も今みたいにこんなにすぐには出てこなかったけど、みんな優しくかったですね。幼稚園って集まりとかあるじゃないですか。懇談会とか。保護者だけでご飯を食べに行くときも、必ず仲間に入れてくれた。私だけ外国人だったけど、すごい楽しかった。今も2人と友達です。飲みに行ったりもします(笑)。

ていうか、好きなんです。もちろんドキドキする。心配もする。でも、やってみたり、行ってみたりしないとわかんないって思うんです。

日本での生活が始まる

—日本で生活してフィリピンと文化の違いを感じたことはありましたか？

ありましたね。結婚して生活することで、初めて日本に来たって感じました。仕事るときはただ楽しく働いて、そんなにたいへんではなかった。結婚していろいろ勉強しないと行けなかったですね。まず言葉。夫が優しいので私に合わせるくれたけど、私も合わせないと行けなかったの。

—他にたいへんだなと思ったことはありますか？

一番辛かったのは友達があんまりいなかったこと。子供が生まれて、病院とかには夫がいないと行けなかったです。日本語はちょっとわかるんだけど、大事な言葉ができなかったの、夫を待ったり、夫が休みを取ったりとかしていました。今思い出すと涙が出てきますよね。

フィリピンでは隣の人や友達に「おいご飯食べたか」とか大きい声で普通に話しかけます(笑)。日本に来たら、近所の人とあいさつ程度はできたんですけど、すごい静かで独りぼっちの気がしていました。隣の人と話したいんだけど、いないとか、いてもあまり話しかけないんですね。それも寂しかったな。

今会うとみんなびっくりするんですよ。グレイスさんすごい話せるようになったねって。新聞見たよ、テレビ見たよって。そういうときにがんばったなって思います。

—世界が広がりましたね。

同じフィリピン人の友達ももちろん大事なんですけど、日本人の友達だと、日本のことを教えてくれる。特に文化。お箸の使い方とか、マナーとか。私がちよっと間違えると、こうした方がいいって教えてくれます。

家上がる前に、「お邪魔します」「失礼します」とか、終わってから「お邪魔しました」とか、それを言ってくれるとうれしいじゃないですか。フィリピンにはそういう習慣が無いのでバイバイとかって言うんです。日本語と一緒に勉強している友達もそこまでは知らないの、誰かに教えないとずっとわからないの、いままなんです。日本人から見ると、外人だからまあいいかと思うかもしれないですが、そうなるかわかんないまま間違えたことやっているので、教えてくれる方が良いでしょうね。

日本の家族とフィリピン

—いろいろと日本の生活に合わせてきたと思うんですが、家に残っているフィリピンスタイルはありますか？

なんだろう。うちの子は全部日本流ですね。フィリピンスタイルで私が手をつまむとみんな怒るし(笑)。食事も日本のものばかりかな。

それから助けてくれる人が夫しかいないのも大変でした。仕事だったら、みんなが周りにいるから、誰かしら助けてくれる。でも結婚したら全部自分がやらなないとけない。お料理もそんなに得意ではなかったの(笑)。

子供を育てるのも初めて。自分にとって初めてのことを日本でしなければならぬのは大変でした。長男が生まれてすぐに、次男ができたんですよ。さらにたいへんなんだけど、すぐに3人目も。子供は3人年子なんです。

—日本語の習得はいつごろから、どのようにしたんですか？

子育てを始めた頃、アパートの上の階のブラジルの方から、HICEのちらしをいただいたんですね。それで夫に「日本語教室に勉強に行きたいな」って頼んで。そこが、フィリピンナガイサでした。そこが高木先生、カルメンさん、パズさんがいました。毎週金曜日の午前中でしたが、たくさんフィリピンの人がいました。最初子供と一緒にいったんですけど、勉強に集中できないから、HICEの近くの保育園に3時間だけ預けていました。高井マリアさんなど日本語教室に来ていた人は日本人と結婚している人がほとんどだったので、毎週金曜日をすごい楽しみにしていました。こういうときどうするか、わからないことを教えてくれたり、日本料理も一年に2回くらい高木先生が教えてくれたりしました。HICEフェアにも出ましたね。それから、フィリピンナガイサのメンバーになりました。日本語はここで覚えましたね。だんだ

主人は簡単な料理ができます。土日はいつも担当。料理が上手だから、例えばママー豆腐とかは、子供は誰が作ったのかすぐにわかる(笑)。面白いです。

—フィリピン料理は作りますか？

フィリピン料理は好きなものだけ、いくつかが作ります。家族みんなアドボ(※)とかが好きです。あと春巻き。それくらいは食べますね。

—お母さんがフィリピン出身ってことをお子さんたちは意識していますか？

うーん、全然。子供たちは日本語だけだし。でも私の言葉が間違っているとわかるみたいですね。日本語のイントネーションがそんなに完璧ではないので。お母さん違うでしょって。私が何を言いたいのかわかるから、直してくれます。

長男と次男は仕事をしていて、今はみんな一緒に住んでいます。でも、子供たちも成長して、だんだん独立するのでもさみしくなりますね。

—フィリピンの親戚との交流はありますか？

だいぶ会ってないかな。姪っ子が今年の夏休みに2ヶ月くらい日本に来ました。子供たちが小さいときは全然フィリピンに帰ってなかったんですけど、大きくなってからは2年に1回位、帰っています。去年は帰りました。今年も帰ってないから、来年行こうかなって考えてます。フィリピンに行くのが懐かしいところ